



みずほ

まちづくり協議会だより

44号

2021.12.24

発行/2021年(R3)12月24日 発行者/瑞穂地区まちづくり協議会事務局 瑞穂地区地区公民館 〒689-0221 鳥取市気高町下坂本48-4 電話82-2206

コロナ禍の文化祭 みずほの底力で湧く！

昨年度は中止した文化祭が、「文化祭の名前を絶やさないで」という嬉しい声と、地域の皆様の協力のもとまちづくり協議会も共催し、11月7日(日)～11月16日(火)にわたり開催しました。

内容は、例年の文化祭を縮小し、展示会を中心とした開催となりましたが、地域の皆様の成果作品、保育園、小学校、中学校の子どもたちの作品、また公民館事業の参加者作品、約200点が館内を飾りました。



小学校発表会終了後には、親子で展示物を見る姿が

また、瑞穂特産品の野菜、瑞穂おこわなどの販売に協力いただいた有志の皆様、フォトコンテスト19作品を出品いただいた方、準備片付けなど見えないところで協力していただいた方など、

多くの皆様に支えられて開催した文化祭に、地域の団結力を感じることができました。

来年は、いつも通りの文化祭が戻ってくることを願って！



フォトコンテストでは、19作品が集まりました



1日(11/14)限りの販売ブースが賑わいました

瑞穂地区文化祭(展示会) アンケートから(抜粋)

入場者人数 延**160**人 内受付 記帳者数 **136**人 アンケート 回答者数 **55**人 アンケート 回答率 **40.4%**

7日(日)	8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	13日(土)	14日(日)※小学校発表会	15日(月)	16日(火)
20人	9人	7人	9人	7人	8人	10人	57人	6人	3人

年代は？

10代… 4 20代… 1 30代… 2
 40代… 6 50代… 4 60代… 15
 70代以上…22 未記入…1

今後の文化祭の内容について

学習発表会、ステージ発表会、作品展示、バザー……………26
 学習発表会、作品展示、バザー……………13
 作品展示とバザー……………3
 作品展示のみ……………9
 中止……………0 未記入……………4

【来場者のみなさんの感想】 (一部抜粋)

- ・すてきな作品ばかりでした。ありがとうございました。
- ・身近な中学生の貝がら節のビデオが新鮮な雰囲気を感じました。
- ・今年は保育園、小学校、中学校の作品を見れて良かったです。来年は例年の文化祭の内容で開催されることであって欲しいです。
- ・地区民同士のふれあいが少なくなっているの、ふれあいが増えるような取組があるといい。
- ・発表の場がありとても良いです。
- ・2階の展示が多く、足の悪い人は上がって見えない。
- ・もっと盛り上がり欲しい。頑張りましょう！
- ・来年は発表が見たいです

手作り豆腐のお届け

12月9日(木) ※瑞穂ふれあいのまちづく協議会 配食サービスと協働

健康福祉部 部長 宮石さよみ

健康福祉部の事業として、毎年1回ふれまの配食の際に加工所での手作り豆腐一丁を高齢者の該当お宅へお届けしています。もう10年になりました。



丁寧に美味しい豆腐を作りました

6・7年前からは「おから」もお届けしていますが、今年は「おからサラダ」も付けてみました。お口に合いましたでしょうか。



5年生児童が手作り弁当をお届けしました

お届けは小学5年生の子どもたちと連れ立って伺いますが、お家の外で待っておられる方があり、「ありがとう、ありがとう」と喜ばれて、こちら嬉しくなります。

年によっては豆腐が上手く出来上がっていない時もあり心配したりもしました。お昼に冷奴で召し上がったかしら、夕食の湯豆腐かしらと、あれこれ想像します。

これからも続けて行きたいと思います

コスモスが瑞穂地区を彩る

コスモスの種まき前の除草から、刈り取りまでの長い期間、各区長さんをはじめ、集落のみなさんのご協力により、本年度のコスモスロード維持管理整備事業を終えることができました。

区長さんの声

初めてのことで、まき方がわからなかったが、各班で組長さんに協力してもらった。水不足で水やりをがんばったおかげで、見事に咲いてくれた。「コロナがなかったら花見ができたなあ」という声もあった。

余談：蒔いたところを猪が掘り返してくれた。



(日光地内)



(宿地内)



(上高浜地内)



(下坂本地内)

お知らせ

健康講演会

内容 健康に関するお話と体操

※日にちが決まり次第、公民館だより等でお知らせします

地域防災のありかたを知る

総務部会

11月21日(日)、地区防災連絡協議会主催、まちづくり協議会共催で、「瑞穂地区防災研修」を開催しました。講師には、鳥取市危機管理課防災支援係から谷島孝子係長、防災コーディネーターの漆原和弘さんをお迎えし、防災について知識と技術を学びました。

「阪神淡路大震災」「東日本大震災」を例に、避難時の冷静な判断が生死を分けることから、瑞穂地区の土砂災害警戒区域等の説明。また、鳥取市の避難所運営など、多岐にわたりお話いただきました。

大切な命を守るためにも、備蓄品の準備だけでなく、地域でともに学び、心の準備をすることが重要です。



防災資機材の整備

避難時に必要な物品を追加しました。

(保管場所：瑞穂地区公民館)

- ・災害用五目ご飯 50食
- ・保存水 72本
- ・生理用品 430枚
- ・保存カイロ 250個
- ・カセットコンロ 1台

ありがとうございました

各区長さんをはじめ、各部落選出委員の皆様には、多くのご協力いただき、事業を実施することができました。お礼申し上げます。また、令和4年新委員さんにもお世話になりますが、ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。